

平成 15 年 2 月期 レーダー級海上特殊無線技士試験問題  
無 線 工 学

[13] 電波は 3 秒間に、何メートル伝搬するか。

1.  $1 \times 10^8$  [m]
2.  $3 \times 10^8$  [m]
3.  $9 \times 10^8$  [m]
4.  $15 \times 10^8$  [m]

[16] レーダ受信機の局部発振素子として用いられるダイオードは、次のうちどれか。

1. ガンダイオード
2. 発光ダイオード
3. 定電圧ダイオード
4. 可変容量ダイオード

[14] 電気回路に利用される部品で、次の図記号と名称との組合せのうち誤っているのはどれか。

| 図記号 | 名 称     |
|-----|---------|
| 1.  | ト ラ ン ス |
| 2.  | 抵 抗     |
| 3.  | ダイオード   |
| 4.  | コンデンサ   |

[17] パルス波を利用するレーダの機能において、通常パルス幅の大小に影響されないものは、次のうちどれか。

1. 最大探知距離
2. 最小探知距離
3. 方位分解能
4. 距離分解能

[15] 次の文の    内に当てはまる字句の組合せで、正しいのはどれか。

レーダのパルス変調器は、 $0.1 \sim 1 [\mu s]$  の間だけ持続する高圧を発生し、この期間だけ

A を動作させ B 波を発振させる。

[18] レーダの最大探知距離を大きくするための条件で、誤っているのはどれか。

1. 送信電力を大きくする。
2. 受信機の感度を良くする。
3. 空中線の高さを高くする。
4. パルスの繰り返し周波数を高くする。

| A          | B    |
|------------|------|
| 1. クライストロン | マイクロ |
| 2. マグネットロン | マイクロ |
| 3. マグネットロン | VHF  |
| 4. 進行波管    | UHF  |

# 無線工学

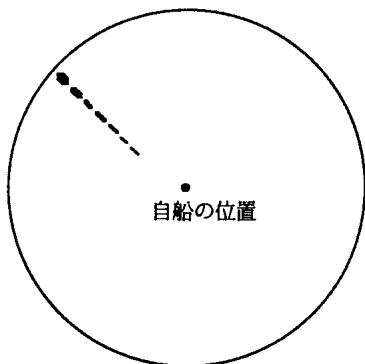
[19] レーダー受信機において、最も影響の大きい雑音は、次のうちどれか。

1. 空電による雑音
2. 電気器具による雑音
3. 電動機による雑音
4. 受信機の内部雑音

[20] レーダーから発射された電波の進行方向の直線上に、二つの物標が離れてあるとき、レーダー波のパルス幅を  $0.3 \text{ } [\mu\text{s}]$  とすると、距離分解能は、次のうちどれか。

1.  $35 \text{ [m]}$
2.  $40 \text{ [m]}$
3.  $45 \text{ [m]}$
4.  $90 \text{ [m]}$

[21] 岩礁などの多い危険水域を航行中、レーダー画面に図のような信号が現れた。これは何か。

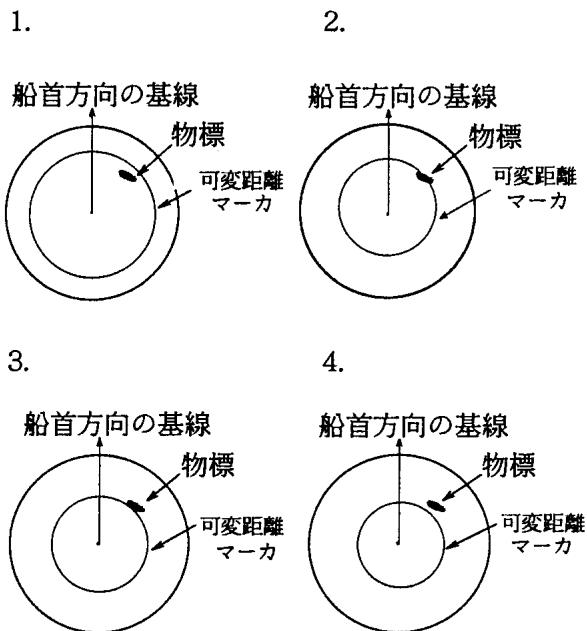


1. 大型船の多重反射による偽像
2. レーマークビーコン
3. 空中線回転機構の故障
4. レーダービーコン

[22] スロットアンテナの特徴で、誤っているのはどれか。

1. 反射器を必要とする。
2. 方位分解能が良い。
3. 耐風圧性が良い。
4. 軽量である。

[23] 図はPPI表示レーダーの映像である。物標までの距離を正しく測定するには、可変距離マーカを物標に対してどのように合わせればよいか。



[24] 船舶用レーダーにおいて、STCつまみを調整する必要があるのは、次のどれか。

1. 雨や雪による反射波が強く、物標の識別が困難なとき。
2. ブラウン管の中心付近が明るすぎて、物標の識別が困難なとき。
3. 映像が暗いため、物標の識別が困難なとき。
4. 掃引線が見えないため、物標の識別が困難なとき。